

日米エアフォース友好協会

JAAGA

Japan-America Air Force Goodwill Association



会長挨拶

日米エアフォース友好協会（JAAGA）会長の丸茂吉成です。

JAAGA は、1996 年の創設以来、航空自衛隊の OB 会員および賛同される会員の方々に構成する組織として、日米空軍種間における一層の協力と相互理解の促進に寄与すべく、各種活動を行ってまいりました。

残念なことに、我が国を取り巻く安全保障環境は、日々厳しさを増しています。そのような中で、2022 年末には国家安全保障戦略をはじめ、所謂安保 3 文書が策定されました。これらには、今日どの国も一国では自国の安全を守ることはできず、わが国は日米同盟を国家安全保障の基軸と位置付け、協力を行ってゆくことが述べられています。また、同文書では、航空自衛隊が、「航空宇宙自衛隊」へと進化することが記されました。米国では、航空自衛隊のもう一つのカウンターパートである米宇宙軍が日々発展を続けています。

JAAGA としては、日米空軍・宇宙軍種間の協力や連携が少しでも円滑に進むよう、引き続き現役米空軍人、米宇宙軍人、航空自衛官の支援を行ってまいります。

一方で、JAAGA に限らず、自衛隊 OB 会の会員数の減少は著しいものがあります。役員はじめ関係者の負荷を軽くし、時代に対応した魅力ある活動について知恵を絞ってまいります。

会員皆様のご協力と積極的な活動への参加をお願い申し上げます。



設立の趣旨「日米エアフォース友好協会設立趣意書〔平成 8 年 5 月〕」（要旨）

航空自衛隊は創設以来 40 余年、日米安全保障体制の下、米空軍と密接に連携して我が国の空の守りの使命を果たして来た。航空自衛隊の精強性は、両空軍相互の信頼関係によって築き上げられていくといっても過言ではない。

一方、冷戦終焉後の国際環境や日米経済関係の変化により、日米の安全保障関係が相対的に薄くなった印象は否めず、不幸な事件が政府レベルの手続きを複雑にし、事件に対する日本国民の反応が在日米軍人と家族の士気に大きく影響を与えつつある。

こうした状況の中で、放置すれば疎遠になりかねない日米関係を、空軍という共通の立場でより確かなものにしていく努力は重要な意義をもつ。

ここに、米空軍に大きな恩義を感じ、日米両軍の強い紐帯が安全保障上不可欠であると信じる航空自衛隊 OB 有志が中心となり、「つばさ会（航空自衛隊退職者団体）」の下で、従来の個人的な活動を組織化し、在日米軍を激励、士気を鼓舞し、両軍の相互信頼の深化を図り、米国民の我が国に対する信頼感の向上を願い、現役諸君を強力にバックアップしていくこととした。

日米エアフォース友好協会の誕生である。



「JAAGA だより創刊号 1996.10.1」

組織の概要

会員は航空自衛隊の OB で入会した正会員及び賛助会員（個人、団体、法人）から成り立っており、会員数は正会員 258 名、個人賛助会員 94 名及び団体 / 法人賛助会員 33 団体 / 社です（2023 年 8 月現在）。その他、本会設立時以降の米第 5 空軍司令官経験者及び太平洋空軍司令官経験者に名誉会員として入会していただいています。

本会は総会で承認された会長及び本部役員により運営され、定期的に総会、役員会及び理事会を開催しています。また、活動状況を逐次「JAAGA だより」及びホームページで発信しています。

主な活動状況

事業項目	具体的活動	
日米隊員の激励等	日米共同訓練参加隊員の激励等	海外における日米（豪）共同訓練に参加する空自隊員に対する激励品の贈呈
	日米隊員の表彰	日米両国間の友好基盤と信頼関係の構築に多大な貢献をし、日米の部隊から推薦を受けた隊員及び軍人に対する表彰状と記念品の贈呈
	日米隊員の交流活動等激励	日米相互特技訓練に参加する日米隊員に対する激励品の贈呈
米空軍軍人の日本文化研修支援	米空軍軍人の日本文化研修支援	防衛大学校へ留学中の米空軍士官学校学生に対する国内研修等の実施
	米空軍軍人の地域行事等支援	米空軍各基地で実施されているスペシャルオリンピックス（1962年、ケネディ元大統領の妹が開始、全世界で実施されている知的障害のある人たちにスポーツを通じ社会参加を応援する活動）の支援（三沢、横田）
JAAGAと空自・米空軍との交流	SPORTEX	米軍人、空自隊員及びJAAGA会員の親善ゴルフ（2回/年 多摩ヒルズ）の開催
	米空軍指揮官交代行事等への出席等	米空軍の基地司令以上の指揮官交代行事への参加及び来日した米空軍関係者の接遇
	米空軍協会（AFA）総会への参加等	つばさ会/JAAGAとしての米空軍協会（AFA）総会への参加等
	在日米空軍各基地との連携の強化等	横田基地日米友好祭、各基地エアフォース・ボール（米空軍創設記念パーティー）への参加等
広報及び広報協力	日米要人等の講演	米空軍要人（5空軍司令官等）、空幕部長等の講演会の開催
	米軍基地等の研修	横田基地、三沢基地及び嘉手納基地等へのJAAGA会員研修の実施（三沢と嘉手納は隔年実施）
	日米安保等に関する広報活動	米空軍に対する広報支援
	会報「だより」の発行・配布、HPの運営	会報「だより」の2回/年発行、ホームページ http://www.jaaga.jp/ の都度更新
総会等	総会及び懇親会の実施	総会の開催（例年5月）、懇親会への米空軍及び空自主要幹部の招待



Encourage participants in overseas joint trainings



Lecture by Commanders and Generals of Koku-Jieitai and USAF



Conduct study tours of USAF Base in Japan



Participate in AFA general meeting



Commend Koku-Jieitai & USAF Brilliant Airmen



Support Japan-U.S. Bilateral NCO Exchange Program



Support USAF members to organize local activities "Special Olympics"



Conduct friendship golf competition "SPORTEX"



Publish the JAAGA DAYORI



Support USAF members in their study of Japanese culture

入会案内

JAAGA では、趣旨に賛同いただける方のご入会をいつでもお待ちしております。会員としてご入会いただける方、もしくは入会を希望される方の情報をお持ちの方は、お近くの JAAGA 会員もしくは下記連絡先にお知らせください。

なお、個人会員の区分は次のとおりです。

正会員	航空自衛隊の OB で当協会に入会される方	年会費 5 千円
個人賛助会員	航空自衛隊の OB 以外で、正会員 3 名の推薦を受け、役員会の審査を経て入会される方	年会費 1 万円

連絡先

「郵便」

〒160-0002

東京都新宿区四谷坂町 9 番 7 号 ZEEKS 四谷坂町ビル 3F
日米エアフォース友好協会 会員係 行

「Eメール」

membership@jaaga.jp



JAAGA ホームページ <http://www.jaaga.jp/>

※つばさ会ホームページ (<http://www.tsubasakai.org/>) からアクセスできます

日米エアフォース友好協会

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町 9 番 7 号 ZEEKS 四谷坂町ビル 3F